滿洲日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送達人并無分毫加增

○告白刊料
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日者每行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議從減 每張四百文

發行所 清國營口中盛街 滿洲日報社 （電話二十九番）

Payable in Advance. Postage included.
The Manchuria Daily Report Office, Newchwang.
Telephone No. 29.

紅糧價錢五吊四百文至五吊
市共上車三十餘輛
機車共來七十餘輛
元豆六吊九百至六吊八百

一ブールスカップ 仝 四圓
一中判洋紙 仝 二圓
一牛紙野紙 百枚 二十錢
一紫紙 四十枚綴 十四錢

一寶箱 三十圓以上三十五圓
一卓子 四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子掛 六圓以上十二圓
一厨房用戸棚 七圓五十錢以上十圓
一箱火鉢
一宜德火鉢 一對 二圓以上三圓五十錢 六圓以上九圓

特別廣告

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓

本支店出張所
橫濱 神戸 東京 長崎 大阪
倫勤 里昂 紐育 桑港 布哇
孟買 香港 上海 天津 北京
大連 旅順 奉天 芝罘 鐵嶺

電話 十番 支配人室 百八番 事務室

横濱正金銀行牛莊支店

日本郵船株式會社
瀛船出帆廣告

乘船切符發賣は出帆前三時間マデ
未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ

營口代理店 旗昌洋行 （電話二十六番）

瀛船出帆廣告

御代丸 六月十八日 門司、橫濱行
第三多聞丸 六月十六日 門司、橫濱行
元山丸 六月十八日 門司行
摩耶山丸 六月十八日 大連、門司、神戸行（定期船）
第三琴平丸 六月十九日 門司、神戸行

松茂洋行船舶部
海岸東稅關西 電話（五二 五七）

新荷着
朝日ビール、スペシャルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部 （電話五二番）

大阪商船株式會社
營口出帆廣告

潮州丸 六月十六日門司行乘客謝絕
盛航丸 十九日入港

代理店 ブツレン兄弟商會
遠來洋行 東營口公園地横 （電話二十三番）

宅洋行

啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋緞子布手巾花巾洋胰火柴鐵表等類價値格外克己並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家設立鐵道運輸營業以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明所有華商賜顧本行一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧特開詳俾可面商一切事宜是局勝榮幸之至 總司理人 田中穰之助謹白
開設老爺閣街同盛德院內 電話（店一八三番 住所五五番）

東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麪糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口兩處自建碼頭能泊輪船二艘機房地方寬大凡粘輪船一船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜倘蒙有輪船水脚一概租船格外從廉載重二萬担如有欲租船運貨及存機貨物 貴客賜顧請到小號面議是荷 總司理人 葉亮卿謹白

東永茂

機器油房在營口創辦油搾生意多年以本營業非祗做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚還週知之 正理事 潘玉田 副理事 金德魁 設在營口西北街路南

西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南營乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外 士商賜顧者請認明招牌決不致悞 本主人敬啓

仁裕號

保裝運各幣火輪船生意兼賣各樣洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北營乙第十三號

丸三洋行分莊

啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式襪子以及各樣雜貨俱全無不精美價値格外從廉賜顧者請光臨本行面閱是幸
丸三洋行分莊謹啓

永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許敝運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街 東櫃（電話九十五番）
西義順棧內 西櫃（電話九十八番）

代代木烟公司

本行專售 日本官造紙烟 星象牌（斯達）櫻花牌（撻來）百合花牌（利利）均已馳名內外茲特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌（隆沽來福）清香撲鼻佳美適口而價値極廉 諸尊欲講可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買庶不致誤謹此廣告

遼河運輸 同濟公司

本號經官准由營口包運東清遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨望交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙貴商光顧者請向本號面議特仰週知
營口南永世街 同濟公司總局
馬蜂溝 同濟公司分局
營守屯 同濟公司分局
通江子 同濟公司分局

S.P. 糸平公司

本舖在日本開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下 東洋各色絨毯 各式被面 各色布疋 各種綿布其他一切織物概行發賣並特約販賣（正日光）皮酒價及各樣雜貨尤廉減特此廣告
朝日ビール販賣
營口元神廟街元神廟南邊西側 （電話一百九十二号）

三井 電話 第六十六號 第九十一號

○發售新到洋白糖
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭、糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

倉庫部 經理

今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
（電話百二十八号）

○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有王鹿芹 郭漁笙 朱斐章 先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦 諸貴商所樂聞乎如蒙 賜顧請逕至大德亨內面議可也

三井洋行啓

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數客惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉 僕等承三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事 僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢以爲介紹且保費亦較他公司克已 諸公賜顧請 駕臨大德亨內面議不誤

王鹿芹 朱斐章 郭漁笙 仝啓

洋行 電話 第六十六號 第九十一號

鐵道 遼河 裕和盛運輸局

（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門

啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟草代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人 周鶴雲
運輸部主任 高濱麟太郎 謹啓

銃砲火藥販賣業

本行蒙 官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等類物美價廉零整發售如蒙中外士商賜請至本行面議可也
官許商 武田洋行
營口元神廟街第十號

煉瓦及雜貨

右多數貯藏罷在候間多少に不拘御用命被成下度尙多數御入用の節は特に御相談可申上候
營口元神廟街十號
東海洋行
主任 針生安次郎
張貴良

關東玻璃公司

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉光顧者請至營口永世街
第五號門牌便是

縄叺莚販賣廣告

精々强勉仕候間不拘多少御注文奉願候尙は當地にて御入用之御方は南永世街三十七號地岩村眞識方へ御申越被下度候
大連市西通り二丁目四十三號地
東京 門倉出張所

一、東淸鐵道貨物取扱 一、貨物集配 一、瀛車貨物積卸シ

右は安全、速達、誠實、廉價を旨とし精々御便宜を計り申候間多少に拘はらず御出荷奉願候
關東總督府特許
營口西北街（電話一八番） 牛家屯停車場構内（電話四六番）
丸重洋行

青堆子 菅野玻璃廠

玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價値公道主顧不誤官商幸給顧光特告白
本主人謹白

營口 華盛通轉運行

啓者本行專以代客運送各城貨物格外從廉倘蒙貴商光顧請至本行面議可也各站口皆有分設帳房格外周到不誤主顧現居西水晶宮東頭裕順興內特仰周知
本行總理事人 揚兆豐 敬啓

營口永世街 森醫院

院長醫學得業士 森矯

齒科部

主任齒科醫士 兒島市郎

啓者本院雖開辦日淺刻已招聘醫員增加看病人購入醫療器械修補手術室並養病室萬端設備日形進境自四肢五臟之病以至打撲創傷等類皆能立刻醫治 頃者更添設齒科特招聘該科專門醫兒島市郎君已自四月八日起開辦從事齒患者之治療按齒牙之於人體極有密切之關係其健否即不翅繫胃腸之健否缺落齒則音聲爲之溢濁面貌爲之失形況疾患罹於齒牙始雖一小齲齒漸次侵蝕隣齒遂使全齒失其咀嚼之力疼痛不可言狀轉輾反側爲難堪因之東國夙有齒科專門之醫研究多年備極蘊奥巧技入神鑲齒凹窩則須精去疼痛而後填塞以金銀護模西門土等品若門齒缺落則以磁製之義齒欲入齒株無殘根者則以護模製之座床列植義齒其他或藏齒頭以金冠或欲入義齒不須床架巧技殆奪造化之妙若有齒株無要者則因藥液之力拔去毫無疼痛方今世患齒牙者日多而治療之法日益進步幾不變有齒患矣然中國醫界之風潮向未能達治齒之術措而不問殊爲憾事本院主引爲已憂惻然感動特添設齒科招聘專門大家以從事齒患者之治療刻設備已全施治懇到其術極巧其價極廉以期普遍救治並擇近世東瀛醫術之進步務望大方君子有齒患者幸早臨治療勿自貽誤此佈

志岐組 木料棧 材料出售

啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨渌兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克已凡中外士商光顧請到本棧面議

東京電報

●徴兵令其他の改正（六月十四日發電）　十三日の樞密院會議にて徴兵令中改正陸軍復役條令中改正の二件可決せらる

●學士委員規定公布　東京學士會員の組織を改めたる帝國學士委員規定勅令を以て公布せらる

●富籤規定の發布　臺灣富籤規定昨日發布せらる

●乙羽の鎭海灣行　軍艦乙羽以下驅逐艦若干十七日呉より鎭海灣に向ひ出發すへし

●林公使の出發期（六月十五日發電）　駐清林公使は二十日出發赴任の途に上る

●伊藤統監の發程　伊藤統監には久しく出發延引の所同じく二十日を以て歸任の途に上ることに決定す

●清使の滿洲經營反對　清國公使は日本の滿洲經營計畫に對し反抗策を取るべしと本國政府に打電せりと傳ふ

●博覽會開設委員任命　十四日博覽會開設調査委員の任命ありたり

倫敦電報

●英國議會と戰艦救助（十二日發電）　英國海軍省書記官エドワード、ロバートソン氏は下院に於ける質問に答へて曰く若し現今の好天氣だに繼續せば海軍省はブリストル水道に擱岸せる戰艦モンテーグ號を救助し得べしと

●英外相稅關問題　外務卿エドワード、グレー氏は稅關問題に關し清國外務部より回付したる覺書に滿足を表せり

●聖ジョージ稱號下賜　昨日在倫敦セントポール寺院の西南の教會堂は皇帝皇后兩陛下及び皇太子並皇太子妃殿下其他貴顯の來臨し玉へる莊嚴なる宗教儀式の下にセント、マイクル及セントゼヨーヂの稱號を賜はりたり（十三日發電）

●ナタル叛徒の誅戮　ナタルに於ける叛徒の誅戮せられたるもの五百七十五名に及べりマッケンジー司令官の意見によれば叛亂は此上傳播の患なかるべしと

●教育法案討議の延期　英國議會委員會に於ける教育法案の討議は一週間延期せり右は政府が討論の中止を命ずべき模樣あるに依る

雜報

●軍人援護會へ勅語　七日午後一時三十分軍人援護會總裁井上伯を宮中に召され左の勅語を賜はりたり

勅語

明治三十七八年戰役ニ際シ時ニ及ビ財ヲ募リ以テ軍人家族遺族廢兵救護ノ經營ニ資シ克ク軍人援護ノ績ヲ致セリ朕深ク之ヲ嘉ミス

井上伯は同二時退出直に有樂町なる援護會本部に赴き三井、岩崎兩男以下各會員幷に山本理事長以下各理事に對し勅語を傳達せりと

●淸人の米國品排斥　清國上海に在留せし米國商人ワーナー氏は頃日米國衆議院に於ける外交委員の請求に應じ上海其他に起りし米國品排斥の眞相に就て說明する所ありしが氏の云ふ所に依れば米國政府が支那人一般に對して非常に偏頗にして殘酷なる取扱ひを爲し移民の制限など爲すより支那人は何れも不平の念を抱き居りし折柄孫某といへる支那の豪商事を以て米國に來りしに移民檢査官は彼れに對して勞働者同樣の取扱を爲せり左なきだに尊大に慣れたる支那人が外國人に此の如き取扱を受けたる事とて其憤激一方ならず上海に歸りし後、其實情を同國人に物語りたるに豫て米國の處置に不平勃々たりし支那人は誰れ煽動するともなしに激發して終に彼の如き排斥運動を爲すに至れるなりと之に關しレスリー、ウオークリーは論じて曰く米國人の支那人に對する行動に向て支那人の復讐的行動に出づるは毫も怪むに足らず何人も曲支那人にありといふを得ざるべし我政府何ぞ勞働派の勢力の下に屈するの甚しきや吾人は既に此の不當なる支那人排斥の愚論に依て損害を受けしこと少なからず今に於て顧みる所なくんば將來の患害亦測るべからざるものあらんと云々

●北洋の軍備整頓　清國北洋に於ける軍備の整頓今や日を逐ふて進みつゝあるが練兵處にては尙ほ今秋の大演習を機とし各將校の大刷新を加ふるの計畫あり現今の將校にして眼に一丁字無き者は自今悉く之を免官して大に俊秀を擢用する筈なりといふ

●太平洋海底電線　本邦桑港間の太平洋直通海底電線敷設工事は今や僅かに數十海里を餘すのみなれば遲くも七月中旬頃までには全部開通すべく而して同海底線は東京灣内に入り川崎附近に於て始めて陸地に上り東京郵便電信局に直通するものにして之が爲め江戸橋本局にては先頃來直通線に要すべき器械を据付け技手數名は此の器械に依って受信並に發信の練習中なり本局内に於ける諸般の準備は既に悉く整頓し居るに依り海底線全部竣工次第直に一般通信を開始する筈

●滿洲物貨と郵船航路　滿洲に於ける本邦商品は重に大阪神戸地方の製品のみなるがこは北淸航路の神戸を基點とするに原因するものなるを以て今回郵船會社は横濱より北淸に向ふ直航船を發することゝし關東地方の製品を輸送するの目的を以て六月中旬より實施すと

●白燐使用禁止に就て　燐寸製造に白燐の使用を禁止したる獨逸伯林會議の決議に對し日英兩國は該決議に加盟せざる旨の通牒を發したるが右禁止の趣旨は職工の衛生保護に在る可きも本邦に於ける燐寸製造所の構造に何れも空氣の流通宜しく歐米の如く工場を密閉することなく隨つて職工の燐毒に侵さるゝの憂なきのみならず本邦燐寸は海外輸出額一千萬圓中白燐を含有するもの三四割を占め居れは若し禁止の決議に同意するに於ては三四百萬圓の損失を受くる事となる故斯は加盟せざることに決定せしなりと

●關東州司法機關　關東州の司法制度に關し今回審理條例の制定民刑事裁判機關として審理署設立のことは去五日の閣議にて決定したる由にて本署を大連に支署を金州、旅順の兩所に置き審理署長一名審理官九名判任官二十五名を採用し來七月一日より開廳する豫定なりといふ

●沿海州邦人の漁業　沿海州に於ける本邦人の漁業に關し五月十八日發刊浦塩斯德ダリーニーウオストク新聞の揭ぐる所に據は本邦漁業者は沿岸に於ける本年漁業の準備に熱心にして函館に於て艤裝せる帆船及び漁船の數より推して日本人は千九百四年及び四五年に於ける漁業の損失を本年の漁業に於て恢復せん事を決意したるものと考案せざるを得ず此情報は沿海州の北部に對し重大なる關係を有するものにして日本人は該方面に於て最早完全なる漁場所有者なりと思惟するに至るへし若し斯の如くにして數年を經過せんか日本人は既に日本諸島の沿海に於て魚族を捕へ盡したるか如く北海に於ても魚族を滅盡するに至るへき事を斷言し得へし北海に於ける魚族の減少は勢ひ北海沿岸地方の衰頽を惹起するを免れず是れ北海の沿岸に於ては魚類は住民生存の主要なる源泉にして且つ獸類の爲め唯一の食餌なれはなりと

●露國の滿洲撤兵　北部滿洲に駐屯する露國軍隊の撤去に就ては未だ詳報に接せざるを以て之を知る由なしと雖も倫敦タイムスの軍事通信員の報道する所によれば平和克復後に於ける露國の撤兵の情態は左の如し

▲極東派遣の總兵數　三十七年一月より三十八年十一月三十日迄に露國が極東へ派遣せし總兵數は士官二萬人下士卒百二十七萬人（內豫備兵四十萬人）外に馬匹廿三萬頭砲一萬六千門餘にして講和條約調印當時即ち十月に滿洲にありし陸軍の實數は百五萬人なりき然るに其內鐵道守備の任に當る地方の軍隊及び國民軍は直ちに復員したるを以て滊車滊船にて滿洲より

▲送還すべき兵數　は九十萬なりしが內四十萬は本年一月迄にイルクツク以西に輸送せられたれば豫定通り六回の直通列車と浦潮より滊船を以て轉送するに於ては六月末には全部輸送を終り得る筈なりしに各地の擾亂殊に豫備兵の反亂の爲め六週間以上輸送の杜絕を見たりしを以て此豫定は全く外れたり併し第十三、第一の兩歐洲軍團、第四西伯利軍團は三月復員を終り次で第十及第十七兩軍團の各師團及び豫備兵、哥索克の一部も引揚を終りたるを以て今日迄汽車によりて

▲引揚げたる兵數　は五軍團半に達し居る計算なり海上の輸送は始め四萬人の筈なりしも今や其數は十萬或は其以上に達したるならむ

●失明軍人と援護會　今回失明軍人二十五名の教育を盲唖學校に於て擔任するとと爲たる由なるが右に關する寄宿舍其他一切の費用は總て軍人援護會にて引受け已に寄宿舍の建增に着手したりと因みに前記失明軍人には主に鍼、按摩術を修習せしめ卒業の上は之れを陸軍院其他に採用する筈なりといふ

●馬賊討伐の消息（遼陽通信）

韓樂子、白金闕、劉單の三匪首が率ゆる馬賊三百餘名の一群遼陽の東方平頂山に集合し不穩の徵ありしか爲め遼陽巡馬隊統帶馬慶清は朱子橋の麾下孟瑞及李子敬と共に總勢二百四十馬隊を引卒し討伐に向ひたる次第は既報の如くなるか其の後の消息を聞くに賊勢頗る猖獗にして容易に屈せさるの色あるのみか較もすれは官兵不利の位置に立ち賊勢益々振ふ狀態なるより盛京省將軍麾下の官兵一千名は奉天より大擧して同地に向ひ彼方の官兵は力を併せ一氣に之を危圍し剿討潰滅せんとしたるに其數に於て素より衆寡敵するに足らさるにも拘はらず賊は〇〇にも變幻出沒極まりなく殆と捕捉すへからさる態度を以て巧に官兵に對抗し官兵の或る地點に迫まりたる時など賊は高地に據り罵詈嘲笑喇叭を叩いて官兵を迎へる等官兵を侮蔑翻弄し遂々對抗して旗色侮り難く官兵は爲めは非常に苦戰しおれるも賊は畢竟草賊の群に過ぎざれは一時優勢なるも結局訓練ある官兵に抗し難く既に兵力に於ても幾倍の上にあれは不日剿討鎭定を見るに至るへしといふ（綠城生）

●天津昨今の暑熱　當營口も昨今頓に暑熱を加へたるか天津地方は特に甚しく去る五月迄は昨年と殆ど同一の溫度を保ち來れるか本月に入りて非常の差格を生し新綠漸く鬱蒼して炎熱恰も盛夏三伏の候の如く去る十日には九十八度半翌十一日には九十八度を示したりといふ然れとも朝夕は稍々下りて八十度前後に復すれは未だ甚た凌き難しと稱すへき氣候にもあらすと天津通信の一節に見えたり

●關內外鐵道の刷新　關內外鐵道の各停車場に種々の情弊ある事は豫て聞及ふ所なりしか過日來鐵路督辦胡橘芬氏は各停車場の情況を視察し此程天津に抵り袁總督に會見して一々之を報告したれは近日の中大改革を行ふへしと云ふ

●大將一行の着營　樺山大將及び西、淸浦の兩樞密院顧問官等の一行は本日午前一時着營し樺山大將及び西顧問官は軍政官邸に淸浦顧問官は領事官邸に宿泊の豫定にして尙ほ水町理財局長も一行中に在りと云ふ

●巡警總局の戶口調査　奉天巡警總局にては今回城內住民の戶口調査を始め已に細密に亙りて調査に着手したりと云ふ

●康平縣と法庫門　康平縣は今回法庫門の管轄に組み入れらるゝ事となるへしと云ふ

●本多男爵の來營　舊加州藩の國老にして政友會總務委員たりし男爵本多政以氏は同藩門閥橫山章氏と共に淸國視察の爲め已に京津の觀光を終へ昨十五日來營直に滿洲ホテルに投宿せられたるが兩三日滯在の上滿洲內地の視察に從ふべしといふ

●本多男請待會　別項の如く本多橫山二氏來營に付在留加越能三州人は本日午後七時（日本時間）より同一行の請待會を日本館に開く由なるが通知漏れの人は同刻參席せられたしと也

●遼陽州官設醫院の移轉　遼陽の同醫院は其名の如く遼陽知州經營の下に存立せるものなるが先頃岡田淸三郎氏院長として着任以來規模を擴張し傍ら本邦人患者を取扱ふ事になりたるを以て日淸人の患者日增に多く爲めに舊來の家屋は勢ひ狹隘を告げ不便を感ずるの甚しきより城內にある元十六師團參謀部跡家屋へ此の程移轉したりと云ふ

●ぼくの漫言　ぼく

一億五千万圓の大資本を擁し總裁を戴きて南滿洲鐵道株式會社の組織成り愈々此に南滿洲に於ける日本の政策を說明し解釋することゝなつた▲兎角外交上に潔癖ある日本政府は此の鐵道政策が露西亞の鐵道政策を眞似るものゝ如く解釋する外國人に對して下らぬ損毫を買はんとするのではあるまいか▲僕なんぞは假し日本政府が如何に露西亞流の鐵道政略を踏襲したからとて露西亞の如き巧妙な遣り方を眞似る度量と野心とがないものと思つてる▲此の理由よりして外國人などが心配する如く日本人は滿洲に於て露西亞人を驅逐して之れに代はるものとは思へない其の點は立派なものであらうから安心して差支あるまい▲抑も南滿洲の一部を占領し更らに北に延びたる鐵道線を掌握したる上其の經營は當然日本政府の頭を惱ました問題でなければならぬ而して事實は亦た其の通りであつた▲それでイザ經營に着手するとなつて利原調査員なるものを出して見たか兵站部の飯を喰つて命を取つたに過ぎなかつた▲次官連も實地視察に來た總理大臣も其の施政の大方針を決するへく故に御若勢になつた併しなから妙案はなかつた矢張り幾十年間幾万の金を遣ひ人を殺して研究した露西亞の政略を踏襲するを最も善い方法と考へさるを得なかつた是れは寧ろ當然の事てはあるまいか▲露西亞人の政略と云へは日本人の學ぶへき所は甚た多かつた今度福島少將山座政務局長等か重要な用務を帶びて營口へ來ると云ふことであるか各種の通信によれは一言して戰後外交上の施設に關するものと云ひ得るものらしい▲戰後外交上の施設として先づ第一に考ふへき問題は軍政の後始末てある▲露西亞人は堂々たる軍政官なるものを置かなかつた代はりに軍政委員なるものを置いて其の實際には我か軍政官以上の仕事をやつた▲鐵道守備の軍隊も居ることとなれは旁軍政委員特置の必要もあるに相違ないが併し奉天に居たコンミツシヨナーは機密費として月々二千五百万圓の金を掌握して五人の委員と共に働いた日本の軍政署は數十人の人を使つて五百圓の機密費しか持たない▲組織の相違も研究物であるが金の出し方も大いに研究すへき價値がある列强相爭ふ眞只中で金がなくて何事が出來るか此の點に於いては僕なんぞ議會が大達眼を放つて大度量で盲判を押すことを希望する兎や角言って見た所で日本政府の滿洲經營は大山鳴動して鼠一匹か落ちた故に國民たるもの此に於いて自から滿洲經營を敢行する大勇猛心を振り起すことか肝要た吾人の兄弟は一兵卒と雖も國家と云ふ大觀念を以て潔く戰死したてはないか

●東西南北　露領の韃靼人中に其子弟を日本に遊學せしめんとの相談を爲して居るものかあるポーツマウスで脊負投を喰はせて幾くら意氣滿面ても戰勝の勢威は明に彼等を屈伏して崇敬の念を起さしめた事か解る▲露國九年間に三億八千万留を支出して海軍再建の計畫を爲す日露戰爭は少くとも露國十年の打擊であつた▲江州東淺井郡上草野村大字野瀨に長さ六尺餘の耳のある蛇生えた大蛇を生捕つたさうだ此次に足の生えた蛇が出來て蛇足なんかいふ熟字が字書から除き去らるゝ時機か必す來るてあらう▲利根江畔の一豪家は表門か常陸の國臺所か下總の國雪隱か下野の國へ跨つて居るので近所の者か三國屋又は富士屋と異名を附して居るさうた圖們江畔露清韓三國の境上に行くと家どころか人間に三國屋富士屋などいふのかある▲統監府の鶴原か辭職をするといふ噂さかあつたがそれは或新聞社へ幣原か辭職をすると電話を掛けたのが鶴原と聞き誤つてそれか日本全國の新聞に擴かつたのであつたさうだ其迷惑を掛けた幣原か愈々今回韓國顧問を辭任した▲犬牽入るへからすといふ公園は歐羅巴に在る露西亞ては大抵の公園に兵士入るを禁すといふ制札か建てられてある營口の公園も三毛猫入るへからすといふ札を出したら面白いてあらう

●編輯より（其二）　摩峰は戰役中筆を戴せて第一軍に從軍致し居り候ものに御座候營口占領後間も無く同志を語らひて出動し來り金城館を本據に新占領地の情形視察に從事罷在候所恰も同館創立の際にて未だ看板すら出來居らず摩峰の書最も觀るへしとて主人より無理押しに看板を差付けられ得意の惡筆を揮ひたるもの即ち今の「金城ホテル」なる看板に候金釘流ながらも一種の風韻を帶ぶる所其面相の異黑にして頻りに片眼をパチつかせる中にも自ら愛嬌の湛へられ居ると相似て其書を見るは猶其人を見るか如しとも申すへく候

汽車時刻

關內外鐵道

上り　營口發 前八、三〇 七、〇〇　溝幫子同 九、四五 九、〇〇　錦州同 后三、四五 二、〇〇　山海關着 六、〇〇 八、一〇　山海關發 前八、一五 ……　北京發 前八、〇〇

下り　山海關發 前七、〇五 四、四五　錦州同 后二、一五 二、〇五　溝幫子同 二、四五 四、四〇　營口着 四、五五 七、五一

東清鐵道

上り　營口發 前六、三〇 后九、三五　大石橋着 同七、三〇 一〇、三〇　新民屯發 前六、〇〇　溝幫子着 同九、五七

下り　大石橋發 前八、〇五 后一一、〇五　營口着 ……　溝幫子發 后三、〇〇　新民屯着 同六、五七

淡谷木

本號開設營口東齊堆子發賣栢木元料紅松料木油松方料元木大小槫子廿四尺栢木大杆木板此木材出售價廉採買客人不知請此廣告　東齊堆子橋南

西海洋服店　歐米各國最新流行形　電話百二十七

諸鐵工製作　鑛山船舶機械鐵工　鐵道附屬鐵工　營口　喜川鐵工

天氣豫報　營口地方天氣豫報　自五日午後六時至六日午後六時

南の風晴れ後ち曇

小說
喜劇 世界の滅亡（下）
吹田蘆風

第二幕　本鄕某ビーヤホールの場

橋本「大方そんな事つたらうとは思つたが、……新聞なんかへ大袈裟に出すなんて、隨分罪な事を行つたなあ。
桐田「全く以て僕だつて誤謬がないと思つたからこそ公にしたので、戲談に行つた譯ぢやない。
橋本「そんな事を戲談に行られて堪るものか。
愛子「彼の事は良人の失策で御座いますから、皆様何卒御勘辨を御願ひ申します。
山澤『令夫人の御謝罪と來ては誠に痛み入る次第ですな。エツヘヽヽヽ。——然し桐田、學校に居た時分は酒も飲まない、女性の顏も見ないまで頑破つた男が、彼んな人騷かせな說を吐いた揚句、令夫人同伴でビーヤ、ホール訪問とは、理學士桐田禮介、中々人が惡るくなつたぜ
吉井「此の上は謝罪料として今夜の勘定を悉皆桐田に負はしめやう。諸君、此議如何。
皆々「贊成！
桐田「滿堂一致か、心細い！　然し兎に角僕が惡るかつたのだから、……うん今夜の勘定は僕が背負つて立つ。諸君、盛に飲んで呉れ給へ
皆々「ブラボウ！　ブロージツト！（皆々盛に飲む、ビール、西洋料理、水菓子等を新たに言付ける。）
上野（直立して演說口調にて、）「僕は先刻地球は石鹼球だと云ひました。誠に脆い者で御座います。然しながら人間は、トルストイ翁の所謂生活の快慾によつて神經を鈍らされて、此の眞理を實際に感じない、而して此の事を痛切に感ぜしめたのは實に桐田理學士の世界滅亡說である。桐田君の態度の輕卒であつたのは惜しむべきだが、此の點は怪我の功名と云つゝ可しだ。即ち桐田君は、此の脆い地球の上に居る事が如何に危險であるかといふことを悟らしめ、それから此の果敢ない人世に如何なる覺悟を以てして安心立命を得可きかと云ふ事を間接に敎へて呉れた。
山澤「大分擡げるぞ、勘定の効立つ所に顯れたりと云ふ可しだ、僕をして言はしめばだな、桐田が彼の說を公にした後で、又研究し返したと云ふのに、令夫人愛子君の內助の功、與つて力ありだと信ずる。
木村「圖星！
桐田「何だ？　尙一度云つて見給へ。
木村「いえ、なに此方の事で、
山澤「木村君大出來だ、アツヘヽヽヽ。——されば我々は桐田令夫人の萬歲を祝せざるを得ん。
皆々「桐田令夫人萬歲！　萬歲！
皆々段々醉つて或は歌ひ、或は馬鹿踊式、ダンスまがひにて踊り出す、主人も帳場より降り來て狐つきの樣な手付にて浮かれ出す。小僧は手風琴を奏す。愛子も始めは少し身躰を搖りゐたりしが、遂にダンスを始める。皆々亂雜になる。（幕）

（をはり）

雜報

●此花手折るべからず　公園の草花を手折る如く早合點せらるゝ人もあらんが茲に書き出す花は決して然らず、ツイ五六日以前迄新民府某ビヤホールにて酌婦をなせし福岡縣生れ松下フデ（二五）岡山縣生れ寺坂アキ（二五）の媛生れ大隅キクヨ（二二）の三毛猫共は同地にて去日定期檢黴を受け砌正眞正銘の有毒者と認められ入院施療中如何和歌の纏りしや廢業を其筋に願出でま儘當地を指して來り永世街吉武松之助方へ引臼を据へ居る由なれば或は銃に切賣するやも計り難く鼻下長連は決して此花を手折るべからずその町雀の誤汁進

●遼陽慈善演藝會　同慈善演藝會は同地日本人會手起となり料理宿屋の同業組合共に加担し開催するものなるが當初は單に米國震災救濟の目的に出でたるも其後來談會は好人氣を博へられ諸官衙の贊助聲援尠からざるより慈善範圍を擴張し佐此の外、濟震災及び東北饑饉救助の義捐をなすに決し來る十六日より三日間開演する由なるが義捐觀覽入場料は入場券一枚一圓にして稍高きに失したるの感ありしも同地の昨今は頗る好景氣の狀態に加へ公衆側にかける未曾有の演藝會なるを以て入場券賣行頗る豫定數を賣り盡したれば意外の成績を擧ぐるに至るべしと殊に開演當日は同地に敷設せる輕便鐵道は特に觀覽者に限り往復片途に其筋にて無賃の特典を與へらるゝ由なれば元關東總督府舊演劇場を充用し開演するに定まりたるも往復するに片途輕便鐵道賃錢を要せば足るべく之に付き觀覽者の爲めに至便なりと云ふべし尙雨天は順延の由なり

●氏名詐稱のお灸　去日退去の恩命を頂戴せし婦女誘拐者近藤篤次方寄留佐賀縣生れの山口德助（廿九）と云ふ魂性の腐敗つた野郎は常に次に乏を掛けし程の惡漢にて之れ迄常に內地より浮世の浪風に馴れぬ田舍女を言葉巧みに胡魔化し當地に誘拐して各料理店に賣附てくるを唯一の職業となし現に彼の罠にかゝりし女は既に數十人の多に達しツイ此間も同手段を以て北村イト（十八）なるものを當地に連れ來り前記篤次方に賣約を取り結び愈々其筋に下婢營業鑑札を受けん迄に漕ぎ付けたるも誘拐せし事とて戶籍謄本を有せざるを奸智に長けし德助は己れの妹なる山口セツと僞はらしめ其筋を胡魔化さんと巧みたるも天網恢々粗にして洩さすの喩慧眼なる其筋の探知する所となり直樣領事館に引致せられ嚴重なる取調べを受けたる結果恐れ入りましたの一言でイトは氏名詐稱罪を以て處分せらるゝところ未丁年者の事故特別の御詮議を以て一等を減じ一圓九十五錢の科料德助は氏名詐稱敎唆罪を以て二十圓の罰金に處せられたりと實に留飮の下がりし話なり

●遊戲業者の召喚　濡手に粟の攫み取り連中の糊口となせる玉轉し文廻しの輩は昨日午前憲兵分隊署細井特務曹長より來る七月五日限り營業禁止を命ぜられたりと云ふ今其眞相を聞くに彼等の中には表面眞面目らしく裝ひ居るも裏面に至つては實に卑劣極まる詐僞的手段を以て常にチャンを胡魔化し果ては喧嘩口論をなし一つは邦人の体面にも關し又風俗上甚だ面白からざるに起因すと云ふ左もあるべし

投書かご

▲近來我官憲の寬容なるや邦人中日中日沒を論ぜず浴衣がけのダラシ無く而も脚部を露出して道路公園等を濡歩するもの夥しく就中婦人否醜業婦らしきものに於て甚だしきを見る蓋し彼等に云はんこれ日本の風俗なるが故にと然りと雖も足一たび異鄕に入り須く先づ我れ人ともに躰面を重んぜよ況んや鄕に入つては鄕に從ふの謂あるに於ておや見よ卿等の賤視する下層清人の婦人すら脚部を露出するを此上なき耻と爲しをるを余輩は切望す我官憲の宜敷居留民取締規則によつて容赦なく彼等に向つて違警罪の科料を加へられん事を（風俗改良生）▲營口素諸月並會の如きものを催ふし度きが御同好の士ありや（瓢聲）▲當地にて英語の敎授を受けたし日夜何れにても宜敷更らに素養なきものに付敎師の有無御承知の人は本欄にて御敎示を乞ふ併せて月謝等も同時に拜承仕度候（藤田生）

廣告

公告
公衆電話所ヲ六月一日ヨリ左ノ三ヶ所ニ於テ開設ス
綏定門電話所（綏定門市街鐵道局內）
第二市場電話所（第二市場市街鐵道局內）
牛家屯電話所（牛家屯市街鐵道局內）
料銀
一通話料銀拾錢　但シ一通話ハ十分間以內トス
開始時間ハ午前八時ヨリ午后十時迄トス
營口軍政署電話局

移轉廣告
今般西北街代々木商會隣家屋に大修築を加へ移轉仕り候間舊倍之御愛顧之程伏して願上候也
牛莊亭白

靴製造幷に修理

右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也
營口元神廟街郵便局官舍向ひ
桑田靴店

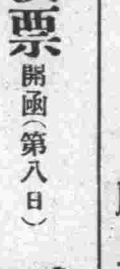
松岡病院
內科外科眼科婦人科診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血淸療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士　松岡玄雄（電話一五一番）

硝子製造
營口青堆子街三百六十四號
菅野玻璃廠
THE OFFICE M. SUGANO'S GLASS MANUFACTORY.
No. 364, St. Chingtaizu, YINGKOW.

和洋御旅館 御料理
奉天軍政署指定旅館
奉天館（電話十四番）
奉天城內鐘樓南大街

日淸俱樂部（電話十五番）
奉天城內大南門裡入街
麵麭製造　西洋洗濯
靴製造　日本大工
理髮　裁縫
氷卸小賣所

廣告
一各國洋服地一切大勉强可仕候間何卒御來見の上御買求之程を願ふ
並に各國洋服仕立料も大安價に仕て差上可候間何卒御注文を願ふ
元神廟街ト營口貿易筋向ヒ
東營口元神廟街
寶泰祥
福興洋服所

美人投票　開函（第八日）


五百五　万梅ぽん子
三百三十八　万直し年子
三百三　第三雪

二百五十五	東京館	次郎
二百〇二	第一	よし子
百八十五	菊水	太郎
百八十三	日本館	たか
百二十	東京館	すゑ
百十五	第三	花
百〇八	日本館	手遊
百〇五	満月	りた子
八十七	初音	ゆき
七十三	東邦亭	福八
七十	万直し	小まん
六十	樂々亭	金八
六十	東京館	たね
四十五	満月	峯
四十四	金城館	金時
三十五	東京館	八千代
三十五	万梅	若千代
二十六	第	春駒
二十三	第三	よね
二十二	音初	わい
二十	三洲樓	よし子
二十	金城館	金之助
十八	第三	喜多八
十七	大吉樓	さわ
十五	醉月	千代
十五	第三	三光
十三	満月	辰子
十	日本館	しげ子
十	芝金	すゞ子
九	満月	おしげ
八	金城ホテル	お菊
七	万梅	かめ子
五	金城ホテル	おらく

●投票諸彥に告ぐ美人投票中五点以下のものは省きて掲載せず

▲一等　純金指環　元價三十圓
最高點ハイカラの蝙蝠傘　一本
▲二等　寫眞機械コタック　全　二十五圓
▲三等　全紙二枚掛引伸　全　二十圓
▲四等　全紙引伸　全　十圓
五等　半切引伸六圓　六等　四ツ切引伸四圓半
七等　八ツ切三圓半　八等　カビネ二圓半
九等　紀念帖一圓半　十等　繪はがき三打
營口元神廟街　三船寫眞館
月　日

副懸賞　某氏
一等　三味線　一竿
二等　目ざまし時計　一個
三等　浴衣地　一反

產婆　營口　川口榮子
永世街甲第百〇三号　第二市場停車場西側

遼陽城內東街
一和洋御料理　遼東館
本館は遼陽城內第一繁盛の地にあり內外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君の御勸に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得べく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彥に對し親切叮嚀を旨とするは弊館の特色に御座候

和洋御料理　會席
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
營口外卅街二本町
日本館（電話百三十）
各位樣

會席料理　營口警務課前南に入る
三日月

滿洲第一湯崗溫泉
風景佳絕、旅館、料理、遊技完備
効能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡
營口○—○大石橋—○海城—□湯崗溫泉全停車場—○遼陽—○奉天

一灤船貨物運搬業
一浮船及瀨取請負業
右營業精々勉强致し迅速御用辨可仕候
營口南永世街第一市場西へ入
遼河運輸　同濟公司

銘酒劍菱

遼陽停車場向ヒ
池上出張店

白米、薪醬油、味噌、木炭、酢、淺草海苔、罐詰、乾物、日用雜貨、漬物類、清酒澤龜特製、東京タクアン 其外和洋酒類

營口永世街第廿八號

大原洋行

(營業 無比廉價販賣す)

上海 中井洋行

專運日本各式紙料

本行開設已歷多年曾與日本製造名廠有專約之約凡新聞紙料印書籍各式紙莊票包棉紗料草板紙張川本機器連史紙彩印字簿學其他各件紙料一切統由本行出售貴客惠顧乎江西路五十一號門牌可也

中井洋行

氷

『物價高値ノ當地ヲ内地ヨリ安キモノハ金票、酒、煙草、コノ美事ノ氷丈ケヲ御坐リ升』

當分ノ内營口特約店ハ左ノ値段ヲ賣升

◎卸一ポンド一錢二厘

◎小賣一ポンド一錢五厘

◎一万斤以上ハ隨時御協議致候

裕和盛

電話八一番

東清鐵道 遼河 貨物運送業

雜貨商

新荷着

朝日ビール 日本酒洋の鶴 洋酒、食料品、食品 和洋罐詰、食品 内外煙草、葉タバコ エジプト、文具 化粧品、金物類 肥前白米、醬油 酢、木炭、其外 色々 卸並に小賣

彩票 大連 南洋 湖北 每月發賣

本店 長崎 支店 芝罘 鐵嶺 旅順 京城 仁川 木浦

新荷着

▲板材木▲木炭 ▲生石灰▲竹、疊 ▲亞鉛板▲洋釘 ▲日本米▲石材

營口永世街八十號

喜久洋行

(電話百五十二番)

商標 キ キ キ キ キ

夏との大賣だし

永世街第貳市場前

六月十五日より六月二十日まで

木村呉服店

(電話八八)

出張 鐵嶺 鐵嶺俱樂部内

○板材木 ○金物類 ○疊建具 ○椅子テーブル ○洋燈類 ○鰹節雜魚 ○酢醬油 ○其他雜貨色々 新荷有大安賣

○蚊張 ○金庫 ○花莚 ○ペンキ ○文具 ○紙類 ○罐詰

石 營口西北街 石光洋行

遼陽西門外 石光洋行支店

總經理批發

電話百九十番 營口永世街

回天堂三木大藥房

陸海軍人、華族、醫學、藥學博士より賞狀を賜る

THE GEM TRADE MARK

懷中良藥 ゼム

氣分を爽快ならしめ口中を潤し聲を美くす

ゼムは偉大なる効能、愛すべき美味、馥郁たる香氣を有し消化と毒けしに効ある良劑也

ゼムは氣候の變風土異る惡臭の場所に携帶し常用せば時候あたり、食傷、水偽をも治し流行惡疫を豫防なす一等劑なり

ゼムは紳士、貴婦人、軍人、學生、實業家、旅行家の必携劑にして集合場、雜踏場、宴席、汽車、滊船中に於ては欠くべからざる要劑なり

ゼムは二三粒を含めば精神快活口中優雅佳香を放ち人座に爽快を感ぜしむ故に衛生家は談話、喫煙、飲酒、食前食後に賞用なす貴重良劑なり

藥價 七十粒拾錢 百六十粒貳拾錢 四百粒五拾錢 九百粒壹圓 新意匠容器ゼム入廿錢

日本一手發賣 東京馬喰町二丁目 愛國堂 山崎榮二郎

支舖 大阪高麗橋二丁目 山崎兄弟商會

●全國到る處藥店化粧品店に有●にせ物御注意を願ふ

資本金參拾萬圓 日清合股

昌

營口元神廟街第貳九八號

滿洲昌圖株式會社 營口分局

總局 盛京省昌圖府東街

既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽

本公司經官准認眞開辦左開生理

一、東清鐵道轉運

二、昌圖以北馬車運送

三、轉運貨物保險

四、抵貨匯兌

五、各支店所在地棧房

敝州圖内外鐵道及海外轉運(與大清通運公司連接)東清鐵道沿路極要各站分設方在設備中如蒙惠運貨客愛顧以祈貨客親自到本賬房及各處分局賬房面議爲荷特謹白倘途中有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補此

工

營口元神廟前

飯塚工程局材料部

(電話百三十五番)

弊局土木建築材料品の各産地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候

一北海道産松大角材外種々

一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等

一日本石炭數種

石材 石灰 大販賣

英治洋行

(電話三二) 營口西北街

自造 煉瓦●瓦

並に各種石材販賣

營口西北街

加州組

(電話八十六番)

謹告

弊店儀今度彌生跡を引受け新來の年若芸者形を揃へ料理は勿論御待遇家事萬端一大刷新を加へ御手輕御遊に適する樣店中車輪の大勉強何卒倍舊御愛顧の程伏して奉願上候

店一同

御客樣

營口永世街第壹號 電話四十一番 (彌生跡)

醉月

濟生八方製造發售廣告

啓者敝社長山田氏夙爲衛生起見詳査日清韓人之体質博採東西古今之神秘研究多年始得左開八種之靈藥于茲同志相集豫備資金一十万元創立日華製藥合資會社即經官准現將本社開設於營口永世街甲一六六號精撰藥材留自製自造所發明之濟生八方壹已從廉專向日清韓各地方售且卜要地設在分舖或寄售處以期衛生之治及而兩十劑以上則爲躉賣特行折價切盼中外貴客監其誠實無欺藥效亦異尋常陸續賜顧是荷

仁 爽快丸(芳香清涼驅邪避瘟誠是常備之靈丸也 可消飲食之毒兼除内即是食後之要劑也 忽去口内惡臭能美音聲最爲接客之佳品也)

義 腸胃散(健胃向腸速化飲食眞是天下之靈散也 縱令多年難症服膺數次無謂未曾全愈 則爲小兒下蟲之特效藥其名嘖々于世)

禮 婦女散(不論各般常症並胎産諸患靈驗如神所謂婦人專用之妙散也 凡婦女已迄妙齢之後須備此藥常爲袖中之至寶)

智 鎭腦散(專鎭頭腦並和神經藥效顯著誠是未曾有之奇方也 快通大小二便以解秘結而和腹内最爲古今之良劑也)

忠 消熱丸(消散邪熱立使心身舒暢神效偉大眞是必携之靈丸也 縱雖危急熱性當其初期取用靈應不誤立以全治)

信 掃毒丸(專治楊梅瘡毒以及一切毒瘡特力無比眞可驚之秘劑也 特自掃盡小兒胎毒瘡似霜風吹枯葉之奇効)

孝 清明水(專治各般眼疾之靈水不論輕重一經用過立有靈驗盲者復明 能適一切耳患之神液不拘久暫一過點用奏效異常聾者再聽)

悌 瘡傷膏(專治瘡傷等身面諸疾之妙膏即一擦用應效立著痛癢忽止 又選蜂蝎叮螫等諸虫毒宜將此膏擦敷患處嫉痛立治毒氣悉散)

營口永世街甲一六六號

日華製藥合資會社 敬白

宮門抄

二十日
內務府　廂藍旗值日無引　見　新授江寧藩司繼昌到京請　安
松公續假十日
召見軍機　繼昌
練兵處遞封奏二件　喬樹枏　顧瑗　學部遞封奏各一件

上諭恭錄

二十日奉
上諭學部左丞着喬樹枏補授李家駒著補授學部右丞學部左叅議着孟慶榮補授林灝深着補授學部右叅議學部國子丞着徐坊補授欽此

上諭本日御史顧瑗奏岑春煊受病已深代爲籲懇飭令開缺等語朝廷用人自有權衡該御史率行瀆請殊屬冒昧顧瑗着回原衙門行走欽此

上諭周馥奏查覆廣東勒捐滋事一摺鐵路爲國家要政粵漢鐵路收回自辦商任籌欵建築官爲維持保護辦法甚爲妥善全在該省官紳同心協力聯絡一氣俾蕆全功不得各存意見致妨公益茲據粵中紳民聞風扎卹認股約見二千萬足見急公好義路事可期有成卽着岑春煊秉公籌度會集紳商妥舉協理總理以裨大局而保利權黎國廉梁慶桂李肇沅旣據查明尚無抗拒情事均着開復原官原銜番禺縣知縣柴維桐辦事操切着卽行撤任查看欽此

上諭朕欽奉
慈禧端佑康頤昭豫莊誠壽恭欽獻崇熙皇太后懿旨近來時局艱難民生困苦宮府旰憂勞無時不以敬天勤民爲念比因賠欵浩煩加以舉辦要政各省籌捐集欵重累吾民實皆萬不得已之舉惓懷民瘼早切咨心本年湖南江西等省被水成災飢民嗷嗷待哺近畿一帶又復缺雨麥收多歉糧價驟貴民食維艱每念暘雨愆期偏災屢告政事闕失或有未知循省之餘益深兢惕我君臣上下惟當交相咨儆痛戒因循實事實心修明政治則各省籌集各欵當思民膏民脂來處不易務宜撙節愛養留其有餘地方所行新政如練兵興學巡警工藝諸要務原爲教養保衛而設自不應緩圖但必以百姓之財皆爲百姓之用不得漫無稽核盜費虛糜濱海沿江鹽梟會匪時有蠢動擾害閭閻尤爲斯民之害務當隨時嚴查重懲以安良善並着責成該將軍督撫振勵官方整飭吏治体念時艱共培元氣庶幾感召天和用副朝廷不忘修省之至意欽此

評論

中國海軍教育之前途　滄浪漁子稿

中國之海軍。原分南北洋之兩艦隊。然北洋艦隊。當甲午之役。全被燼滅。唯南洋艦隊。纔保其殘息耳。其力極微。故不足以盡國防之任務。近由中政府。飭現任北洋大臣袁慰帥。養成新式之陸軍。於是慰帥聘傭外國教員。因之以實人之力。而得操練大部隊之陸軍。此陸軍之新式訓練。較爲有望也。近者中國政府。欲興復海軍。訓練新式。以固國防。商諸日本之當道。然日本之當樞者。以海軍有秘密之情形。迴非陸軍之可比。因拒絕之。當時此事。聞之於世殆人所共知矣。蓋我日本之當樞者。拒絕中國海軍學生之入學。其中有二段之情理。一因海軍之教育。極爲秘密。若容外人入學。則難保無泄機之緣故。二卽因英國有意在于津設置海軍兵學校。以教育中國海軍學生之緣由。是以我日本。故當避之也。然英國於天津。尚未遂海軍學堂之設。而中國海軍學生五十名。忽然東渡。求入海軍兵學校。我當樞者。竟唯一拒之。於是不得已。使之入東京商船學校。夫此商船學校之畢業生。原來更受特別之海軍教育。然後可以得登於海軍士官之職。故中國海軍學生。得入于此商船學校。至於果其素志。誠不可不謂甚便利也。苟欲完全其國防。則不可不期陸海軍之完整焉。中國之陸軍。幸依袁慰帥之手。雖有所整頓。而未足以與先進諸列國之陸軍。共馳逐于大陸之鹿場。其有須再整頓之必要。亦夫人而知之矣。陸軍旣如斯。至於海軍。殆有名無實。故不可不俟今後之整理也。當此時中國。欲先養士官。而後造軍艦者。莫不以爲施設之適宜也。至日俄戰爭之方酣。中國爲保守諸港口之中立。無其實力。故被俄國侵害其中立之地點。遂致令我日本自身。對彼侵入中立港之俄艦。不得不爲適當之處置。噫支那老大帝國。因無獨立之實力。故釀起大禍。而其波及乎比鄰之列國。亦已甚矣。今中國此次。倡起海軍學生之教育。是誠美舉也。或曰華人中。前爲海軍軍人者。唯有一廣東人耳。兩湖之人。雖適爲陸軍軍人。而不適爲海軍。然欲養成海軍軍人。不可徒助廣東人。必教其全國而後可也。吾儕雖不得逆睹中國海軍之復興。惹起如何之餘響。然中國海軍。如再恢復。將支那沿岸之國防。得保完全。令諸鄰國。毋至煩擾。則日英同盟。維持東亞平和之主義。遂倍鞏固其根基。甚明也。是故中國海軍學生之來我邦。練習海軍之技術。吾儕爲中國海軍之前途計。不可不盡力以爲之導也。

中外要聞

●聖躬病痊還宮　內廷消息日前　皇上聖躬違和已經陸力兩君請脈進方劑已告痊但近來因暑熱　皇太后聖躬亦稍不豫然症甚輕想日內可告痊矣　兩宮傳諭各部院定于二十六日還宮已飭敬謹預備矣

●日本貴紳遊歷　日本貴族院議員男爵本多政以君係著名政治家於日前來京居住數日造訪王公大臣已於二十日搭乘早車出京赴東三省遊歷矣

●酌加侍衛津貼　內務府將侍衛加給津貼已於日前考取等第一等每月酌給津貼二千兩二等十六兩三等八兩

●注意計學館員　戶部自趙尙書設立計學館後各司員到館肄業者以滿員居多鉄尙書蒞任後以此事甚爲注意現將名列在前人員逐日傳集堂上研究部務遇有爲佈以便分別升降以資激勸

●咨飭設立學務公所　聞學部堂憲會商現在各省改設提學使亟宜咨飭各省督撫於省會地方建設學務公所內分總務普通專門實業會計圖書六科務使認眞辦理以期有裨學務而重名實

●咨飭廣立半日學堂　聞學部人云現在各堂憲擬咨各省督撫飭屬廣立半日學堂專備勸令貧家子弟入學肄習以免有礙學不能致滋抱負之歎

●議設督學局　學部各堂憲議擬在京設立督學局以爲監督各省學務　事茲聞已議妥擬派八旗學務處監督孟慶榮太史充爲該處總辦想不日卽可入奏矣

●鬍匪刦掠軍械　月前江吉兩省有鬍匪滋擾異常然兩省兵力頗形單弱加以軍械告匱勦討頗形棘手程雪帥有見于此月前電飭宋少濂觀察懇請袁宮保代購洋鎗三千桿及藥彈等類已經袁督照允前經北洋派員解押於月之十一日至四平街附近偶有大股鬍匪突然蜂起攔阻火車侵入車內欲將該軍械一律刦掠于是押解官兵抵死抗拒防護甚力奈因寡不敵衆遂被鬍匪擊敗將所有一切軍鎗約彈等件一律被其刦掠而押解官兵爲之死傷者計有六十餘名趙達兩留守聞警派兵欲究辦匪類奪回軍械而匪等已經遠竄全無踪跡現仍在派兵搜索之際按奉吉鬍匪已獲洋衣軍械多件益助其兇燄從此而後兩省匪勢更加猖獗勦撫更形棘手矣

●俄人籠絡蒙民　聞烏里雅蘇台商人來京云該地前因地震爲災頗巨有俄國僧人挾巨貲在地震地方放賑以買蒙人歡心該地蒙人亦頗感俄意云

●設繡工科簡章　商部擬設繡工科一節茲聞該科章程凡女子年在十二歲以上至二十歲爲合格來學者須寫具志願並保證書不收學費如住堂者每月貼洋四元其所學繡繪定以一年畢業後饌費減半第二年畢業後不收饌費三年則發給辛金並發給銀製佩章一件以資獎勵

●擬設閱報處　聞有彊務學堂肄業學生王佑臣君因內城東北一帶風氣未見開通故邀商同志耶子餘君擬多購報紙在東直門南小街慧照寺內設立一閱報處以開風氣

●演戲助款　志士喬蓋臣李毓臣二君於十八九兩日延聘京師票友在福壽堂演戲開樂善義務會助上海公學及濟良所經費一節聞是日並延請張展雲彭翼仲王子貞三君臨會演說日昨志士張展雲君登臺演說時頗動人觀聽先言喬李二君開會之宗旨次論女子與國民之關係演述義務會專賣堂會緣由聽者一時無不擊掌稱快其演說感人之效力可見一斑矣

雜報

●德奧義三國之同盟　義國駐法全權大使德爾涅埋伯爵現關於日前德奧義三國君王致電互誌敦睦一節聲明尤形懇摯遂以三國同盟爲牢不可破

●贊成選舉議長　法國議院選舉普理遜君充爲議長一事通國均表贊成

●奧皇歡迎德藩　奧皇迎接德藩顯埋親王頗形誠悃

●美員赴德觀操　美國陸軍大將巴亞理及仇對爾二君當於此次德國演操前往觀覽

●反對罪囚流於殖民地　德國殖民地士商對於德國將罪囚流謫殖民地一事頗表反對

●口角鬥傷　今午前關帝廟後街有抬扛之苦力二人在小門口因言語不合互相爭鬥甲手執尖刀將乙之喉用刀穿過鮮血淋漓凶手見事不好意欲逃竄當被店主聞知閉門攔阻並立告知保甲局旋經巡勇三四人捉獲送局究辦負傷之乙已舁至醫院調治矣

●得慶更生　仁裕碼頭有一裝海貨之小船特雇苦力卸理有二人抬一蔴包至跳板中間忽然失足落水適有鄰船撈救人幸未傷蔴包內之貨物全行被水濕透云云

●棧僮覆舟　前日有一舢板舟子盪向河北送客至則繫於岸下往他處辦事其鋪被等物俱置艙中詎有興隆和車棧二僮其年皆近弱冠而童心太盛見該舢板無人乃解繫游蕩中流得意甚詎遇一夾板船迎面駛來二僮不善支搖撐避不迭竟被撞覆二僮俱墜時有河北憲兵瞥見急令盪舟拯救至則已被他人援上遂同北岸憲兵責謂二僮狂頑傾覆小船沉失物件一切全令該棧包賠云

叢談

●藍鹿洲　漳浦藍鹿洲先生以書生贊襄戎幕康熙季年臺灣朱一貴作亂占領全郡南澳鎮藍荆璞軍門統師半日七日克復實先生運籌之功也先生著作等身文章經術俱足千古而詩不多作曾著臺灣近詠十首錄其數章以見當時臺灣之狀況也詩曰

臺俗徼豪奢亂後風猶昨宴會中人產衣裘貴戚愕農惰士弗勤逐末趨驕慝囂凌多健訟空際見樓閣無賤復無貴相將事儇博所當禁制嚴威信同鋒鍔勿謂我言迂中心細忖度爲火莫爲水救時之良藥闡學追魯鄒求寧昧如障富爲延名儒來茲開絳帳俾知道在邇尊君與親上子孝及父慈友恭更廉讓從茲果力行誘掖端趨向其次論文章經史爲醞釀古作秦漢前八家當醯醬制義本儒先理明氣欲王洗伐去皮毛入雅是完匠此地文風靡起衰亦所望臺地一年耕可餘七年食寇亂繼風災民間更蕭索今歲大有秋倉儲補云足穀貴慮民饑穀賤農亦惻厲禁久不弛乃利於奸墨徒有遏羅名其實更無益估客既空歸裹足此寥寂何如撙節之一艘二百石窮年移不盡農商患我德幸興諸富途從長一籌畫臺灣雖絕島半壁爲藩籬沿海六七省口岸密相依臺安一方樂臺動天下疑未雨不綢繆侮予適噬臍或云海外地無令人民滋月上此有人氣運不可羈民弱盜將據盜起番亦悲荷蘭與日本眈眈共朶頤王者大無外何畏此繁蚩收教消頗僻千年拱京師至今誦之不自知涕之何來也

營口捐助舊金山華僑震災銀洋字號姓名列左

南元順	助洋	五圓	慶元興	助洋	五圓
義順復	仝	五圓	興記	仝	五圓
鼎和號	仝	五圓	福勝興	仝	五圓
益盛泰	仝	五圓	公裕興	仝	五圓
太盛德	仝	五圓	萬德永	仝	五圓
源成公	仝	五圓	錦茂利	仝	五圓
永茂德	仝	五圓	茂記	仝	五圓
成發木鋪	仝	五圓	永豐恆	仝	五圓
東發順	仝	五圓	益盛遠	仝	五圓
興順隆	仝	五圓	永和棧	仝	五圓
恆增通	仝	五圓	通發合	仝	五圓
西益盛	仝	五圓	同春堂	仝	五圓
咸春堂	仝	五圓	會春堂	仝	五圓
寶和堂	仝	五圓	公太興	仝	五圓

（未完）

廣告

啓者敝館現在擬定推廣報務新增機器以便印刷各種冊籍單張凡大而書籍廣告傳單及小而商報名片等類皆能妥實迅速定期取件並能代譯日英各文一切紙料悉從東洋自行運到各式既全價尤廉較之職購本處者其價目格外公道　貴官商賜顧無論何件均可訂印且不拘多寡一律定價以廣招徠務乞隨意惠臨面訂一切可也

滿洲日報帳房謹啓

營口旅館料理店案内（いろは順）

旅館料理 第一樓（營口ホテル） 元神廟街九十六號（電話八四番）

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

御料理並ニ温泉 一力 河岸通り 毎日新湯 營口永世街 店主 堀万助

旅館 日營ホテル 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東京樓 營口新市場前（電話一六七番、四四番） 店主 熊田粂次郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號正金銀行西三軒

料理 千鳥 元神廟街百三十三號 店主 吉住善蔵

料理 沖の島 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館料理 高砂ホテル 高砂亭 西北街（電話一四五番） 店主 片山小みつ

旅館 大和館 永世街三十四號（電話十一號） 店主 前田九一郎

御料理 梅廼家 營口二本町 田村瀧太郎

料理 萬梅 鎮濟門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 まんなをし 永世街字二本町三百廿九号 店主 和田常松

和洋料理 公樂園 南永世街

料理 喜樂亭 營口平野町

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

料理 醉花園 永世街百二十七號

旅館 浅谷旅館 店主 浅田

さるそば 第一更科 營口元神廟街

さるそば 第二更科 永世街鶴の湯角

和洋料理 松月亭 營口元神廟街一四三号 店主 住松信太郎

料理 都樓 平野町 店主 坂本ちか

御旅館 品川館 營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿 瑞豊館 奉天小西關大街北側 館主 河野嘉吉（電話　號）

會席御料理 高等御旅館 天神樓 温泉付大勉強キレーヂライシヒ 奉天小西關大街北側（電話　號）

旅館料理店 日盛館 奉天小西關大街南側 館主 入江熊男（電話　號）

旅館 料理店 梅松館 奉天城内灰市街東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎（電話　號）

御料理 梅ケ枝 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ムメ

高等御旅館 茂林館 奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店 日章館 牛肉すき焼 雞肉 日章亭 奉天小西關大什字街南へ入（電話　號）

御旅館 瀋陽館 奉天小西門外大街路北

さるそば 更科 營口支店 奉天小西門外金城館前

御定宿 第二東京館 奉天小西關第五分局八〇一〇號 館主 松田平四郎
今回大改良を加へ旅館専業にし御客様の便利を斗り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館料理店 新日奉館 奉天大西門際 館主 濱田アヤノ

遼陽旅館料理屋案内

旅館料理業 日營ホテル支店 主任 林徳松

御料理會席 菊水館 主任 朝枝園捷

旅館西洋料理 遼陽館 主任 永瀬宇吉

旅館料理業 公陽館 主任 宮川秀基

御料理會席 末廣屋 主任 山根初之亟

御料理 凱旋亭 色々應御注文 主任 古谷庄太郎

旅館御料理 遼塔ホテル 主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル 遼陽俱樂部 營口東雲館支店 主任 谷口今朝太郎

會席 玉家 主任 西野治三郎

和洋料理 御旅館 滿洲ホテル 遼陽西門二七号 上松榮治郎

旅館 御料理 扶桑館 奉天大西関大什字街第五分局千〇六十八号 館主 堀田ハル 電話　号

日本石炭新荷着 多少に係らず御用仰付られ度候 紋定門街 電話百五七 新玉倉庫

元祖 アイスクリム 山金
●斯道の元祖老夫婦が多年の經驗を積みし
●味を試み（アイスクリム）の由來如何を知れ
（清國營口平野町）

古料理 満月 平野町（電一六二） 満月支店 平野町入口 店主 青木勝恵

奉天小西關新來當街々 御料理本店 金城館（電話十九）

奉天小西門街大什字街 御旅館 金城ホテル（電話二〇）

御披露
追々暑氣に相向ひ申候處各位倍御清榮奉大賀候陳は今般營業擴張と同時に營口支店に於ても在來の婦人一切入れ替へ新たに江戸牛粋の美人數十名を呼寄せ從つて趣向も更り千編一律の遊びにあかせられ候御方様には一入の興味を感せらるゝと奉存候尚樓上等も暑さに應し設備を改め候間御納涼旁あつさりと晩餐を召させらるゝにも好適と存申候御散歩の折柄是非共御試遊被下度伏て奉願上候

御料理支店 金城館 營口永世街（電話八三）

御旅館支店 金城ホテル 營口永世街

御料理支店 金城館 大連市吉野町

御旅館支店 金城館 大連市吉野町

Foreign Goods.
帽子手袋 ヱリ襟飾 シャツ沓下 靴 鞄 洋服付屬品式
各國高等雜貨 御小賣 三友洋行雜貨部 清國營口永世街 甲貳拾五号 電話一五四
香水石鹸 婦人小間物 化粧用品 旅行用品 椅子寢台
Sanyu-yoko.

大日本政府特定 官製口付紙捲煙草 滿洲一手輸入發賣 江副洋行 營口永世街

各種雜貨一概俱全 加藤洋行 營口東海關後街

新荷着
毎々御引立を蒙り難有御禮申上候扨て麥酒スペシヤルライトの儀今般原料非常に騰貴致候爲め本月一日より左の通り値上げ仕候間左樣御承知被下度尚不相變御引立の程伏て奉願上候　敬具

高等麥酒スペシヤルライト
スペシヤルライト 一函に付 銀十一圓五十錢也
六月 釀造元 大日本麥酒株式會社
滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部（電話五番）

満韓境上 唯一樂園 五龍背温泉
安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半
温泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁
眺望絶佳今ヤ新緑滴タルノ下清流掬スベキノ仙境タリ
當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ
効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、痲病等ニ特効アリ

為替相場（六月十五日）
日本向 百圓 一百十一圓（軍票百圓に付）
上海向 七十一兩（同）
天津向 一百三圓六十二錢五厘（百弗に付）
芝罘向 一百〇三圓六十二錢五厘

日本品最近物價表 紙類 加藤洋行
一半紙 一〆 二圓九十錢より三圓廿錢
一美濃紙 全 七圓五十錢
一仙花紙 一帖（六十枚） 六十錢
一[illegible]紙 一〆 一圓七十錢
一全 二十枚續 三錢二厘以上四錢
一狀袋 百枚 十三錢以上十八錢
室内裝品飾及寢具 矢野洋行
一蒲團 三枚組 六圓九十錢以上六十五圓
一座ブトン 十帖 七圓五十錢以上三十五圓
一[illegible] [illegible]
一疊 二圓六十錢以上三圓
一薄縁 十枚 八圓
一麻緞通 一疊敷 三圓
一綿緞通 全 三圓五十錢
一由加多織 全 一圓七十錢

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.

本紙定價
一枚ニ付 銀四仙
一ケ月前金 銀八十仙
半ケ年前金 四弗八十仙
一ケ年前金 銀九弗六十仙